

平成22年11月27・28日 ● 南極に触れた2日間
開南丸芝浦出航100周年記念事業を行いました

平成22年は、白瀬蘆率いる我が国初の南極探検隊が芝浦埠頭（現：埠頭公園付近）を出航して100周年にあたります。11月27日および28日には、これを記念して、白瀬中尉の出身地である秋田県の「白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト実行委員会」と共催で記念事業を行いました。芝浦港南地区では、実行委員会を立ち上げ、7名の実行委員の皆さんが4月からイベント内容等の検討を行ってきました。

11月27・28日 芝浦港南区民センターで記念イベントを開催

11月27日には、南極観測や白瀬中尉に関する展示、秋田県物産展や秋田県の伝統工芸イタや細工づくり体験コーナーなどが行われました。また、区民ホールでは、秋田県立大曲農業高校郷土芸能部の皆さんによる舞踊と民謡の披露、秋田弁に挑戦!などのステージイベントが行われました。

11月28日の目玉は、南極の昭和基地とのテレビ電話による交信。実際に昭和基地の外の様子を見てみると、吹雪で辺りは真っ白。現在南極で越冬している隊員の方々と中継で話すことができ、来場者の皆さんは貴重な体験にとっても感心していました。

2日間ともに、劇団わらび座による「白瀬中尉物語ショートステージ」の公演もあり、白瀬中尉や芝浦の歴史に理解を深めてもらい、さらに秋田県との関わりを知る良い機会となりました。

また、2日間トリニティー芝浦緑地で行われた秋田名物「きりたんぼ鍋」の振る舞いは、用意された150食分がわずか1時間程度で完食となり、大盛況でした。

11月28日 記念式典を開催

埠頭公園で当時の南極探検隊のご子孫の方々と南極OB会の方々とを招いて、記念式典を行いました。秋田県にかほ市の鳥海山からブナの苗木をいただき、埠頭公園に植樹を行いました。



昭和基地との中継中!



秋田県物産展の様子



秋田県立大曲農業高校郷土芸能部による舞踊と民謡の披露



埠頭公園が約300人の人で埋め尽くされました。



苗木の植樹の様子

1月15日 ● お正月気分を満喫!
お台場学園お正月行事

お台場学園港陽小・中学校で、お正月行事として、百人一首大会や餅つき、スタンプラリーを行いました。

百人一首は、5年生～9年生が体育館に集まり、読み手は、福井校長をはじめ担任や副担任の先生で、自分流に上の句を詠み上げました。児童・生徒は、自分の「おはこ」の札は絶対取る!と気迫あふれる光景が随所に見られました。



その後、場所をピロティに移し、餅つきを行いました。保護者や地域の方々にお手伝いをいただきお餅をつき、いそべ、きなこ、あんこの3種類に仕上げ、おいしくいただきました。

上級生が百人一首のころ、1年生～4年生は、校内スタンプラリーを行いました。輪くぐり、伝言ゲームなど、先生の用意した設問に挑戦しました。



1月18・19日 ● みんな雪を待ちました!
第5回 雪あそびと雪あかりの夕べ

今年も港南和楽公園に、越後湯沢から真っ白な雪が24t到着しました。届いたばかりの雪で造られた滑り台は子どもたちに大人気!行列がたえず、順番に滑るとみんな笑顔に。芝浦や台場からも子どもたちが集まり、たくさんのおもちゃで港南和楽公園が埋まりました。また、こうなん保育園の職員等により、豚汁と焼きイモが振る舞われ、大人も子どもも暖まって大満足な様子でした。

辺りが暗くなると、子どもたちが作った灯籠で滑り台をライトアップ。幻想的な雰囲気に、集まった人々は歓声を上げていました。



冷たいのにさわりたいあ〜い



ほんのり暖か手作りキャンドル



触られすぎて溶けちゃいそうな雪だるま

1月29・2月20日 ● 日頃の備えが大切です!
防災週間をきっかけに2つの防災イベント開催

芝浦アイランドで、2つの防災イベントが行われました。

1月29日(土)、グランパーク会議室において、グローヴタワー管理組合理事会主催で「高層住宅の震災対策 必ず来る大地震今! 備えること!!(港区作成)」の上映、および、防災計画書の勉強会が行われました。

各階の正副フロアリーダーが約45名集合し、自分たちの役割、エレベータの防災対策等について、皆で認識を深めました。会場からは、正副フロアリーダーによる安否確認時、実施内容がチェックできる「安否確認リスト」が必要、フロアグループ(4フロア



毎)の情報共有方法に課題がある」等の意見が出されました。理事会としては、防災ワーキンググループを設置し、当日出された意見を含め、グローヴタワーの防災計画をさらに高度化していくため、引き続き検討していくこととしています。

また、ケーブタワーでは、2月20日に、ご近所とのゆるやかな「つながり」のきっかけ策として、豚汁の炊き出しと防災非常食(アルファ米)の試食会、併せて、同上DVDの上映会が行われました。

1月30日 ● 新春の潮風をうけてタスキでつなぐ汗と感動!
第3回 お台場駅伝競走大会

小学校4年生から高齢の方まで、5名1組で160組ほどの人々が潮風公園に集まりました。各チームウォーミングアップとコース確認の後、10時にスタートし、潮風公園周辺コースを5区間走りました。風が強く寒い1日でしたが、元気なショートパンツ姿の若者も多数見られました。一般の部1位のチームは、1時間25分ほどで23.5kmを完走しました。

